

管内第1回初任者研修

5月29日（木）に、管内第1回初任者研修を総合庁舎4階で実施しました。本研修は、「初任者一人一人が、指導の基盤となる信頼関係づくりを学ぶとともに、組織の一員としての自覚をもたせること」、「講話や演習等を通して、教職員としての心構えや、不祥事防止への基本的認識を深めること」を目的に行いました。

研修Ⅰ「不祥事防止」については、米村敬主幹兼管理主事が講話をしました。初任者の先生方は、ご自身の不祥事根絶宣言書を見ながら、どんなことが不祥事となるのか再認識されていました。次に、「児童生徒及び保護者とのコミュニケーションの取り方」について、今崎幸子SSWが講話を行いました。先生方は、児童生徒の背景を知ることやリフレーミングによる言葉かけについても、実際に協議しながら理解を深めておられました。

参加者の感想には、「先生方とたくさん話すことができて、とても有意義な時間となった。横のつながりを大切にしようと思った。」「自分と同じように悩み、困り感を抱いている同期がいることに気づいたので、同期と共に頑張っていきたい。」などがあり、実り多い研修となりました。

